

ロジスティクスIT研究所

東京都港区芝浦1-13-10 第三東運ビル9F 〒105-0023

TEL 03-5765-5799 FAX 03-5765-5798

http://www.logi-it.jp

年間購読料 9,216円 (郵送料込)



LSSの「輪」 (4)

ホームページは単なる自社紹介ツールにあらず LSSは「活用ノウハウ」が重要

秋元運輸倉庫株式会社 第二事業部次長 小林裕幸氏

「景気の後退期には先行して業績が下降し、回復期には遅れて上昇する」。小林氏はマクロ景気と物流需要の相関関係を、こう述べる。そのうえで「たとえ今の景気回復が本物でも、気を緩めてはいけない」と表情を引き締めてみせたのだった。イソーコグループの営業支援システム「LSS」などITの活用に関する極的な秋元運輸倉庫(東京・港区)は、安易な業務拡大

を否定する堅実な経営を大切にしながら、今後の経営戦略を練っている。——景気回復後も情勢が厳しいと見る理由は何?

当社の収益柱にセメント輸送があるが、これからの日本に高度成長期のような建築ラッシュは望めない。そればかりか、すでに建築技術が軸足を環境対応に移し始めていて、ビルを建てるにしても、かつてほどセメントを使わなくなってき

ている。——では他の業界に目を向けたら、サービスメニューを増やしたりすることに活路を見出す?

業務の拡大は取り組むべきテーマではあるが、いたずらにその方向に進もうとは思わない。一歩間違えば本末転倒になるからだ。——本末転倒とは?

顧客から見ても「当り前のこと」をきちんとやる。——ところで、御社はホームページの運営にも信

念があるようだ。ムページの運営にも信

ながった」との成功体験が得られない業者は、だんだん利用しなくなると思う。その意味で、LSSを使いこなすためのノウハウを提供してほしい。

ここに運輸業者は情報の投げ方が難しいと感じるのではないかと。求人情報ならまだしも求賃情報を投げる業者は多くはないだろう。倉庫の需給情報のやり取りのようににはなりにくいと思う。

そしてもう一点、小さな集団をサイトの中に複数つくるカテゴリ分類がなされてもいい。その方がニーズのマッチングが起りやすいし、有意義な情報共有がもって実現するはず。——イソーコグループとはLSS以外でもつき合いがあるそうだが。

「景気の後退期には先行して業績が下降し、回復期には遅れて上昇する」。小林氏はマクロ景気と物流需要の相関関係を、こう述べる。そのうえで「たとえ今の景気回復が本物でも、気を緩めてはいけない」と表情を引き締めてみせたのだった。イソーコグループの営業支援システム「LSS」などITの活用に関する極的な秋元運輸倉庫(東京・港区)は、安易な業務拡大

顧客から見ても「当り前のこと」をきちんとやる。——ところで、御社はホームページの運営にも信

念があるようだ。ムページの運営にも信

ながった」との成功体験が得られない業者は、だんだん利用しなくなると思う。その意味で、LSSを使いこなすためのノウハウを提供してほしい。

ここに運輸業者は情報の投げ方が難しいと感じるのではないかと。求人情報ならまだしも求賃情報を投げる業者は多くはないだろう。倉庫の需給情報のやり取りのようににはなりにくいと思う。

そしてもう一点、小さな集団をサイトの中に複数つくるカテゴリ分類がなされてもいい。その方がニーズのマッチングが起りやすいし、有意義な情報共有がもって実現するはず。——イソーコグループとはLSS以外でもつき合いがあるそうだが。

でもない。

——御社が標榜する「顧客に迷惑をかけない物流」の強化に向けた施策か。

その通りだ。顧客との信頼関係を強固なものにする施策には積極的に取り組む。イソーコグループとは倉庫内の「ウェウカメラ」でも契約しており、これも同様の理由からだ。監視機能がついた倉庫に顧客が安心感を得ることは、言うまでもない。